

2025年12月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ【フルート】

📖…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	月	661	フルート・フライト	ハービー・マン ボビー・ジャスパー	二人のフルート奏者それぞれのリーダー・セッションを楽しめる。編成が異なり聴きごたえのある一枚。
	2	火	9816	モダン・アート	ウイントン・ケリー	《記念日》1931年12月2日生
	4	木	9697	サークルズ	ジム・ホール	《記念日》1930年12月4日生
☆	5	金	8197	ファミリー	ヒューバート・ロウズ	アフリカ系アメリカ人のフルート奏者。その卓越した演奏技術と音楽性で、ジャズ界に大きな足跡を残した。
	6	土	10748	エンジェル・アイズ	デイヴ・ブルーベック	《記念日》1920年12月6日生
📖	7	日	2778	ブルー・トレイン	ジョン・コルトレイン	力強いサックスとブルースフィーリングが楽しめる。ジャズらしさをしっかり味わえる一枚。
	8	月	7616	ザ・サウンズ・オブ・ジミー・スミス		《記念日》1925年12月8日生
	9	火	7674	アット・ザ・ハーフ・ノート・カフェ	ドナルド・バード	《記念日》1932年12月9日生
☆	11	木	6863	ウィンドウズ	小宅 珠実	数々のセッションやコラボレーションを通じ独特の音楽スタイルを築いた。本作はラリー・コリエルをゲストに迎えた一枚。
	12	金	2032	メディテーション	秋吉 敏子	《記念日》1929年12月12日生
☆	13	土	4019	アイ・トーク・ウィズ・ザ・スピリッツ	ローランド・カーク	盲目でありながらフルートだけでなく、サックスやトランペット、オーボエ、ピッコロと多種多様な楽器を演奏した。
				19:00～ ブルー・ウェブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル「スリー・ブラインド・マイス(TBM)」を聴く／第9回：中村照夫・福村博・宮本直介		
☆	14	日	4989	フルート・ン・ザ・ブルース	ジェームス・ムーディ	タイトル通り“フルートでブルースを吹く”というコンセプト・アルバム。軽やかなフルートの音色が特徴。
	15	月	7637	ジ・オープナー	カーティス・フラー	《記念日》1934年12月15日生
☆	16	火	8609	フルート・ジュース	デイヴ・ヴァレンティン	ラテン・ジャズ・フルート。独自のフルート奏法を編み出し、ラテン、ジャズなど様々なジャンル融合させた。
☆	18	木	4417	ザ・ゴールデン・フルート	ユセフ・ラティーフ	多数の楽器を演奏していたマルチ・リード奏者。ジャズと東洋音楽を融合させた革新者としても知られる。
☆	19	金	9313	フルート・トーク	サム・モスト	バップ・フルートの第一人者。ジョー・ファレルをゲストに迎えたフルート2本の共演。
	20	土	1564	バース・オブ・ザ・スイング	北村 英治	日本ジャズ界を代表するアーティスト2人が奏でるピアノとクラリネットの優しい音色。ゆったりと聴ける一枚。
☆	21	日	8457	フリースタイル	ボビー・ハンフリー	テキサス生まれの女性フルート奏者。ソリッドなリズムワークが映える傑作。
	22	月	7968	イツ・ア・ブルー・ワールド	メル・トーマ	30歳になる頃に録音され、メル・トーマにとってのターニングポイントとなった一枚。
	23	火	5148	プレイボーイズ	チェット・ベイカー アート・ペッツパー	《記念日》チェット・ベイカー 1929年12月23日生
	25	木	9017	スターズ・オブ・モダン・ジャズ・コンサート・アット・カーネギー・ホール・クリスマス		1949年12月25日カーネギー・ホールで開催された、クリスマスライブ音源。
☆	26	金	659	オパス・デ・ジャズ	フランク・ウェス	代表作の一つでありジャズ・フルートの名盤。フルートとミルト・ジャクソンのヴァイブの音色が溶け合う爽やかな一枚。
📖	27	土	782	ラヴ・イズ・ザ・シング	ナット・キング・コール	ジャズとポップスの中間のように聴ける、初心者さんにオススメの一枚。甘い歌声に癒されます。
☆	28	日	174	モニウム	ジェレミー・スタイグ	事故で顔面の片側が不随となるも、ミュージシャン活動が続けるため自作で特別仕様のフルートを作った。

◆コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。